

国際庭園

国際庭園では世界各地の 8 つの形式の庭園がみられます。2 つあるイタリア庭園のうちの 1 つはルネサンス様式の見事な庭園を手本にしており、白い列柱や噴水のそばにあって香りのよいピンクの花が咲いているテラス状花壇で構成されています。もう 1 つは中世のトスカーナの庭園を真似ており、この様式ならではの対称的な生垣や緻密に剪定されている針葉樹があります。

イタリア以外の欧州の庭園としてはドイツ庭園があります。ここにはドイツから輸入したさまざまなバラやキンポウゲに囲まれている 3 つの噴水があります。ドイツ庭園の隣はオーストリア庭園です。地元浜松の楽器メーカーのヤマハとカワイに敬意を表し、やはり音楽で有名な都市ウィーンから届いたバイオリンやピアノやト音記号をかたどった彫刻が置いてあります。

アボリジニの石の作品、砂漠の草、小さな池からなるオーストラリア庭園は、オーストラリア内陸部の乾燥した景観を基にしています。整然とした花壇やハーブの植え込みがあるイギリス庭園はイギリスのウェストミッドランド州の庭園からヒントを得ています。

アジアの庭園としては、ネパール、中国、韓国の庭園があります。赤レンガ造りの建物、蓮の花に囲まれた仏像が目引くのはネパール庭園です。中国庭園には浙江省の景色からヒントを得た山の景観のミニチュアがあります。韓国庭園は韓国の伝統的な東屋に似せてつくられており、中央の池や瓦葺きの屋根がついたベンチが設えられています。